

コロナ禍の今だからこそ、お薦めします!



法人会インターネットセミナー

600タイトル
以上無料

伊豆下田法人会の
ホームページからアクセス!

会員ID、パスワードは事務局
までお問い合わせ下さい。

随時更新しています!情報、社員教育、
政治経済一般教養まで幅広いです!

何時でも・何処でも・セミナーが視聴できるインターネットセミナー



さあ、今こそ!



一歩踏み出す 法人会。



「伊豆だより掲示板」

～法人会事務局長の
ひとりごと～

令和2年4月～令和4年4月まで、2年の間、毎日更新で続けて参りました「ウイズ・コロナ掲示板」は、「伊豆だより掲示板」に名称変更しました。伊豆の情報を主に、今後も情報発信して参りますので、是非、ご覧ください!

フォロワー1,500人突破!

～法人会事務局長のひとりごと～

伊豆だより掲示板



編集後記

コロナの感染拡大が始まって、早いものでもう2年半以上が経過しました。

収まるかと思った7月に第7波と呼ばれる再拡大が起こりましたが、政府は行動制限をするまでに至らず、この夏、3年ぶり…として各地の行事が再開されたりしました。地元ホテルの人の話を聞くと、キャンセルなども少なかったとのこと…。コロナの症状が以前より重症化率が低い事もあるでしょうが、人流が大きく変わらないところを見ると、もう我慢の限界…という国民意識の現われであったかもしれません。一日も早い収束を願うしかありません。

今回の特集「伊豆を生きる人」ですが、前回に付けていた「コロナに負けるな」という枕詞を外させて頂きました。取材を続けていく中で、余りにも自然体で事業に取り組んでいる方が多く、コロナに負けないぞーという気負いが感じられなかった…という理由からです。逆に、コロナによって新たな需要を見出したという内容のお答えが多かったような気がします。また、伊豆の素晴らしさを再認識させて頂く場面もありました。取材した6組の方の内3組は、食材への拘りから、伊豆の自然に育まれた、自らが畑で耕した野菜を使っていました。神子元島でダイビングガイドをされている方からは、ハンマーヘッドシャークの群れが見られるのは世界で約5ヶ所しかなく、伊豆の海に世界中の人々が集まっている事を伺いました。本物と見間違えようがないガラス細工との出会い、理想をもって起業した20代経営者との語り…。その全てがとても素敵な時間となりました。そして、今回取材させて頂いた方全て、移住者の方かUターンの方でした。

こうした出会いの一つ一つが、伊豆の未来に繋がっているような気がします。

(広報)